



研修初日(10.31)

①  
まもなく研修がスタートします。  
今回は、都県、市町村、森林組合  
の職員の方を対象に実施します。



②  
中澤文彦利根沼田森林管理署長  
の開講挨拶で研修が始まりました。



③  
関東森林管理局の澤井講師による「新たな路網の整備について」の講義です。  
森林整備には路網の整備が必要不可欠です。



④  
講義の後はグループ演習です。班  
に分かれて作業をします。



⑤  
図面を読み取り既路線の改善点  
等について検討します。



⑥  
明日の現地確認でどこがポイント  
となるのか話し合います。



研修2日目(11.1)

①  
2日目は現地研修です。午前中は  
昨日図面で検討した路線の現地  
確認を行います。



②  
班に分かれて現地を踏査し、質問  
等に答えられるよう講師も同行しま  
す。



③  
机上で問題となった箇所をチェック  
します。



④  
路線終点です。  
班毎に始点から終点まで踏査した  
結果を整理します。



⑤ 掃路は全員でポイントとなる箇所を見て帰ります。研修生の質問には講師が答えます。



⑥ 実際に現地を確認することで改良点等が見えてきます。



⑦ 設計上、重要なポイントについては奥谷講師(株式会社 森林テクニクス) から逐次説明があります。



⑧ 午後からは別の現場に移動です。



⑨ 路面工や残土処理について、現地で確認します。



⑩ 法高、勾配、線形等についてより改善すべきことがなかったのか、検討します。



⑪ 現地の最後は川野康朗森林整備部長より総評がありました。



⑫ 現場から戻り、現地を調査して分かった改善点等を明日発表する内容に反映させるため話し合います。

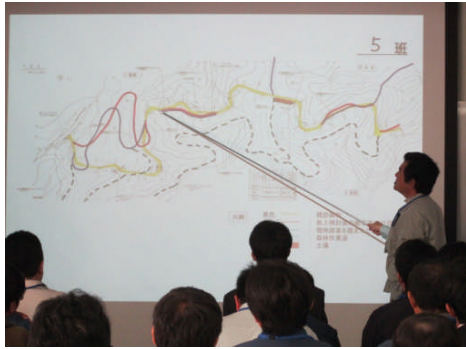
研修最終日(11. 2)



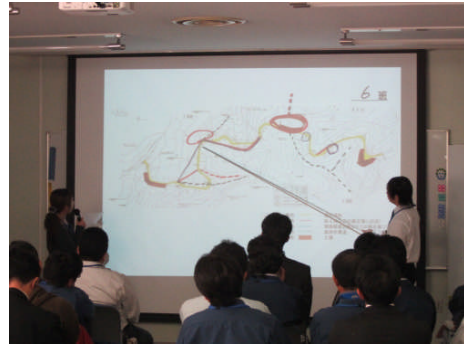
① あっという間に研修最終日となりました。発表を前に各班入念に打合せを行います。



② いよいよ発表です。当初、図面でどのように考え、現地を見てどのように改善したか等について、発表します。



③  
どのような理由でこのような線形になったのか等、考え方を共有します。



④  
班によって様々な意見、考え方が出てきます。



⑤  
他の班から質問や意見もあり、活気のある発表でした。



⑥  
質問に答えるべく奥谷講師による設計のポイントについて説明を行いました。



⑦  
いよいよ最後の講義です。路網設計上の留意点等についてのまとめです。



⑧  
最後に記念写真です。